

令和4年度 広川町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証について

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業始期	事業終期	R2年度						事業の成果	①事業の効果 ②事業の評価
					総事業費	臨時交付金 充当額	国庫補助額	起債額	その他	補助対象外 経費		
1	「旅色」による観光プロモーション事業	新型コロナウイルス感染症の収束後に備えて、町内の地域経済の円滑な活動が行われるようにパンフレットと電子雑誌、動画媒体が3連動する新しい観光プロモーションを行う。	R4.4	R5.2	18,535,000	18,039,000	0	0	496,000	0	業務委託料 18,535,000円 合計18,535,000円	①感染症の収束後に備えたパンフレットと電子雑誌、動画媒体が3連動した観光プロモーションにより地域経済が活性化した。 ②パンフレットの増版や町内での起業が生まれるなど、一定の効果があったことから経済の下支えの業務として評価ができた。
2	簡易上水道特別会計繰出事業(半年分)	未だ収束しない新型コロナウイルス感染症により先行きが不透明な社会情勢から町民の生活や経済活動を支援するために、6ヶ月間(R4.4～R4.9月分)の簡易上水道基本料等を減免するもの。	R4.4	R4.10	15,283,895	15,283,000	0	0	895	0	基本料金減免(4月分) 2,543,065円 基本料金減免(5月分) 2,542,410円 基本料金減免(6月分) 2,547,440円 基本料金減免(7月分) 2,549,910円 基本料金減免(8月分) 2,552,410円 基本料金減免(9月分) 2,548,660円 合計15,283,895円	①感染症の蔓延により経済停滞が著しい社会情勢の中で、公共料金(簡易上水道)の経済的負担を減少させることで、住民の生活に安心を与える効果があった。 ②住民の家計を公共料金(簡易上水道)により圧迫させないように、基本料金だけを減免したことは、利用者に公平な経済的支援措置として、評価ができた。
3	上水道基本料金負担事業(半年分)	未だ収束しない新型コロナウイルス感染症により先行きが不透明な社会情勢から町民の生活や経済活動を支援するために、6ヶ月間(R4.4～R4.9月分)の上水道基本料等を減免するもの。	R4.4	R4.10	6,388,024	6,388,000	0	0	24	0	上水道基本料金負担金(4月分) 1,058,155円 上水道基本料金負担金(5月分) 1,059,195円 上水道基本料金負担金(6月分) 1,066,964円 上水道基本料金負担金(7月分) 1,064,375円 上水道基本料金負担金(8月分) 1,068,744円 上水道基本料金負担金(9月分) 1,070,591円 合計6,388,024円	①感染症の蔓延により経済停滞が著しい社会情勢の中で、公共料金(上水道)の経済的負担を減少させることで、住民の生活に安心を与える効果があった。 ②住民の家計を公共料金(上水道)により圧迫させないように、基本料金だけを減免したことは、利用者に公平な経済的支援措置として、評価ができた。
4	下水道特別会計繰出事業(半年分)	未だ収束しない新型コロナウイルス感染症により先行きが不透明な社会情勢から町民の生活や経済活動を支援するために、6ヶ月間(R4.4～R4.9月分)の下水道基本料等を減免するもの。	R4.4	R4.10	430,760	430,000	0	0	760	0	基本料金減免(4月分) 71,930円 基本料金減免(5月分) 71,930円 基本料金減免(6月分) 71,930円 基本料金減免(7月分) 71,930円 基本料金減免(8月分) 72,600円 基本料金減免(9月分) 72,600円 合計430,760円	①感染症の蔓延により経済停滞が著しい社会情勢の中で、公共料金(下水道)の経済的負担を減少させることで、住民の生活に安心を与える効果があった。 ②住民の家計を公共料金(下水道)により圧迫させないように、基本料金だけを減免したことは、利用者に公平な経済的支援措置として、評価ができた。
8	大学生への臨時特別給付事業	未だ収束の目途が立たない新型コロナウイルス感染症により不安定な家計状況やアルバイトの収入減による就学の継続危機に陥らないように、町内に住所を有する大学生等又は町内に住所を有する保護者に扶養等されている大学生等に対して、一人10万円の特別給付金を支給する。	R4.4	R5.3	11,400,000	11,400,000	0	0	0	0	給付金(114人分) 11,400,000円 合計11,400,000円	①経済的負担が多い大学生等の子を持つ子育て世帯に対しての経済的支援は、遠方での生活を余儀なくされている子どもへの経済的な不安を取り除くために、一定の効果があった。 ②町内に住所を有する大学生等又は町内に住所を有する保護者に扶養等されている大学生等への経済的支援は、子育て世帯への安心感を与えることができ、評価ができた。
9	消費生活相談業務等委託料	未だ収束の目途が立たない新型コロナウイルス感染症によるネットショッピング利用者が増えている中で、発生している消費者問題に不安を抱える住民に対して、迅速かつ確実に対応するために、消費生活相談業務を実施する。	R4.4	R5.3	770,890	0	0	0	770,890	0	業務委託料 580,920円 啓発物品購入費 189,970円(令和4年度和歌山県市町村消費者行政強化交付金を活用) 合計770,890円	①感染症対策等を装った消費者を脅かす犯罪を防止するために消費生活相談業務を行うことで、町内のネットショッピング利用者の不安を払拭する効果があった。 ②外出の自粛に伴い、住民の中で増加するネットショッピングの利用者に対して安心感を与えることができ、評価ができた。

10	広川町原油価格・物価高騰等対策商品券配布事業(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の受給対象世帯以外の世帯への商品券配布事業)(R4予算分)	原油価格・物価高騰や長引く新型コロナウイルス感染症の影響が町民全体に及んでいることから、国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の対象世帯以外の世帯に対して、生活の負担を軽減させることを目的に、1世帯につき50,000円分の商品券を配布する事業	R4.6	R5.3	77,598,010	40,009,000	0	0	37,589,010	0	商品券購入代 95,260,010円 合計95,260,010円	①国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の実施に併せて、その対象世帯以外の世帯に対して給付することにより、町民全体で住民生活の負担を軽減させる効果があった。 ②期限内に速やかに全ての対象者に支援することで、必要な時期に支援することが評価できた。
11	広川町原油価格・物価高騰等対策商品券配布事業(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の受給対象世帯以外の世帯への商品券配布事業)(R3予算分)	原油価格・物価高騰や長引く新型コロナウイルス感染症の影響が町民全体に及んでいることから、国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の対象世帯以外の世帯に対して、生活の負担を軽減させることを目的に、1世帯につき50,000円分の商品券を配布する事業	R4.6	R5.3	17,662,000	13,336,000	4,326,000	0	0	0	商品券購入代 95,260,010円 合計95,260,010円	①国の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の実施に併せて、その対象世帯以外の世帯に対して給付することにより、町民全体で住民生活の負担を軽減させる効果があった。 ②期限内に速やかに全ての対象者に支援することで、必要な時期に支援することが評価できた。
13	広川町物価高騰対策商品券配布事業	長引くコロナ禍において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対し、生活の負担を軽減させることを目的に、消費の下支えを支援するための商品券を配布する事業	R4.10	R5.3	60,005,005	32,953,000	0	0	27,052,005	0	商品券購入代 60,005,005円 合計60,005,005円	①コロナ過で物価高騰に苦しむ町内の全世帯に対して定額の商品券を給付することにより、町民全体で住民生活の負担を軽減させる効果があった。 ②コロナ過の物価高騰の中で期限内に速やかに全ての対象者に支援することで、地域経済の下支えに貢献しつつ、必要な時期に支援することが評価できた。